

＜新任医師のご紹介＞

このたび、令和7年（2025年）4月より、当院小児科に石黒医師を新たにお迎えすることとなりました。

石黒医師は、長年にわたり小児医療の第一線で活躍してきた医師です。大学卒業後は市中病院、大学病院での研鑽を積み、その後、米国ロサンゼルスLos Angelesの Cedars-Sinai Medical Center の血液・腫瘍内科への留学を経験。帰国後は大学教授を務め、その後、日本の小児医療を牽引する国立成育医療研究センターの教育研修センター長として、その手腕を発揮してまいりました。

同センターは、World's Best Specialized Hospitals において日本第1位の小児病院として評価される医療機関であり、石黒医師は10年以上にわたり、同院で小児科専攻医の指導と血液内科の診療に従事してきました。特に血液内科分野においては、数多くの血液疾患の診療経験を有する熟練の専門医です。

また、臨床面での豊富な経験に加え、研究分野においても顕著な功績を残しております。日本初となる血友病の遺伝子治療の実施や、先天性血小板減少症レジストリの構築など、小児医療の発展に大きく貢献してきました。

このような豊富な経験と高度な専門性を持つ石黒医師を迎えることで、当院の小児科診療体制はさらに充実したものとなります。今後とも、地域の皆様により質の高い医療サービスを提供できるよう、スタッフ一同努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。